

岐南第1、027号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

岐南町長職務代理者

岐南町副町長 折戸 宜男



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付け国道企第37号において提出依頼
のありました標記について別紙のとおり提出します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

岐阜県岐南町

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

○第一次道路整備五ヵ年計画が実地された1954年以降、道路には膨大な事業費を投入し、高速道路網の整備など確実にインフラ整備がなされました。これは、安定的な道路特定財源によるものであると考えております。今後、各地域(県市町)が必要として行う道路整備にも安定的な道路財源を確保する措置をお願いします。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ②

岐阜県岐南町

②-1 地域の現状と抱える課題

○ 現状

- 岐南町は、ほぼ全域市街化区域であります。町道が174kmあり、内2車線の改良済延長が53.5km、歩道が10.8kmとなっています。また、都市計画道路として20.54kmが計画決定しており、内8.59kmしか改良しておりません。全体に改良率は、低く住民からの改良要望は、多くあります。また、総合計画作成の為のアンケートには、幹線道路より生活道路の整備を強く求められており、公共施設と同様に道路のバリアフリー化、緑道などの整備も多くあります。

○ 課題

- 岐南町は、現在市街化率が67.9%であり、毎年0.7%ほど開発が進んでおります。生活道路の整備、これからの高齢化社会に対応する道路整備など、又維持管理に相当の費用を必要としております。平成18年度より不交付団体になり、交付税での約束された道路財源が確保できず、財政的に厳しい状態であり、地方にも安定した道路財源の手当てができるようお願いしたい。

- ・ 岐南町は国道21、22号及び156号が町の中央を縦横に走っており、岐阜と名古屋、大垣と各務原を結ぶ交通の要衝となっている。今後は、国道の高架化に伴い、地域間の円滑な交通を支える町内の道路体系の整備が必要であるとともに、住環境や防災機能を踏まえた生活道路の整備や快適で魅力的な歩行環境整備が求められている。
- イ、 国道の高架化に伴い、沿道環境に十分配慮する。又、国道へのアクセス道路の整備を進める。
- ロ、 地域の骨格的道路となる都市計画道路の整備を進める。
- ハ、 住環境の向上や防災機能の確保を目的とした町道の整備を進める。
- ニ、 歩行者がゆったりと快適に散策できる魅力的な歩行者ネットワークとした緑道整備や生活文化軸となる道路などの緑化に努める。
- ホ、 高齢者や障害者の移動しやすさに十分配慮し、人にやさしいバリアフリーのみちづくりを進める。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

岐阜県岐南町

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
事例なし			